

Gonna Be Alright

後期が始まって約1週間が経ちますが、このあと3連休を挟み、来週16(木)からは沖縄への修学旅行(3泊4日)&2Hのアメリカ研修(5泊7日)となります。また、17(金)は1年生が鎌倉、3年生が横浜への校外学習となります。いずれの場所もそれぞれ魅力的なもので、可能なら全部に行きたいところですが…今年私は、修学旅行の引率に行くこととなりました。これまでお決まりだった関西地方ではなく、初の沖縄ということで、果たしてどんなふうになるのか…大きな期待と少しの不安を持ちながら、見届けてきたいと思います。

さてその沖縄ですが、私は嘗て一度だけ行ったことがあります。それはちょうど30年前のことです。私が教員になって最初の卒業生を送り出した後、その学年の先生方と「解散旅行」として行ったのです。行く前は、沖縄＝「ザ・リゾート」というイメージだったのですが…行ったのが3月でしたから、実は沖縄と言えどもそこまで暖かくはなく、天気もずっと曇りがちでしたので、正直、「イメージと違うな…」という感想を持ちました。

しかし今回は、まず季節が違います。また30年も経っているので、例えば当時なかったモノレールができていたりなど、きっと色々と変わっているはずです。果たしてどんな印象を与えられるか、楽しみにしています。

しかし…沖縄に行くのであれば、楽しむ前にやはりその歴史の一端を知ることが絶対に必要です。特に、あの**沖縄戦**のこと、そして、国内**米軍基地**の70%が沖縄にあるということ…これらについて興味・関心を持つことは、日本人としての責務だと言えるでしょう。

しかし…「歴史」というものは、非常に難しいものであり、簡単に「歴史を知る」というわけにはいきません。ですので、あくまでも「一端を知る」という表現を使いました。しかし、たとえ「一端」であっても、「1」と「ゼロ」では**大違い**です。まずは今回、一端でもよいので知り、その後は自ら色々と知ろうとする…そんなふうになってくれることを願っています。

ここで、沖縄への興味・関心が高まる(かもしれない)お話を2つ紹介しておきます。

まず、沖縄と言えば「**なんくるないさー**」…「何とかなるよ!」というような楽観的な発想…これがいかにも南国らしいなあ私たちは思ってしまいがちですが…しかし本来この言葉は、その前に「**まくとうそーけー**」が付きます。これは「**人として正しい行いをしていれば**」という前提条件だそうです。何でも闇雲に楽観しているわけではなかったのですね。「人事を尽くして天命を待つ」といったところでしょうか。

もう一つは、都市伝説的なお話です。おとぎ話で有名な「**竜宮**」…実は「**竜宮**」はもともと沖縄、つまり「**琉球**」を指すのではないかと、という説があります。

元は『隋書』に出てくる「**流求**」(りゅうぐ) ⇒「**琉球**」という表記に ⇒「**りゅうきゅう**」と読むというふうに変化してきたということなのですが…。真偽のほどはさておき、実際、与那国島には海底遺跡のようなものがあったり、ニライカナイ伝説というものがあったりなど、「**竜宮**」＝「**沖縄**」って、あながち間違ってもいえないような気がするのですが、どうでしょう? こういうところから興味・関心を持つのもよいのかなと思います。